

大学・企業連携講座

博報堂キャリアジョ研から講師を迎え、千葉商科大学の学生の皆さんに大学・企業連携講座【博報堂キャリアジョ研と一緒に「キャリア=働く」について考えてみよう！知って体験して学ぶ！キャリアデザイン研修】を行いました。

実施日：令和4年11月2日（水）13：30～17：00

第1部 講義（キャリアタイプ診断付き）

第2部 ボードゲーム型キャリアデザイン研修

講師：博報堂キャリアジョ研（「働く女性」を研究するプロジェクトチーム）

対象者：千葉商科大学1～4年生 大学院1～2年生 ※性別問わず

内容：就職活動やインターンなどを考える中で「自分はどのように働きたいんだろう？どんな人生を歩みたいのだろうか？」と悩む学生の皆さんに向け、講師の方々から、「働く人の実態を覗き見する」キャリアについての講義（キャリアタイプ診断付き）と、博報堂キャリアジョ研が開発した「仕事/恋愛/趣味などのバランスを考えながら社会人10年間をシミュレーションする」ボードゲーム型キャリアデザイン研修「キャリアジョの人生はいつだって戦略と偶然」を行うことで、少し先のキャリアについて考える機会を設けました。



● 受講者の声 ●

◆ 講義

- ・最後に話されていた「窓際族の女性がいたっていいじゃない！」のくだりが好きでした(笑)。女性社長といえばバリバリのキャリアウーマン！と考えていたので、なんでもアリっていう発想はなかったです。いいですね、そういう社会。
- ・1番印象に残っているのは、女性は管理職に対して理想が高すぎるために、あまり管理職になりたがらないというものです。管理職につく人間は人をまとめる力がなければいけない、人望が厚くなければいけない、人よりも秀でていなければいけない、という思い込みがありました。しかし、必ずしもそうである必要はないのだと分かり、私でも管理職につくことが出来るのではないかと思うことが出来ました。
- ・女性の管理職の話が印象的だった。女性の管理職の人数が少ない理由は男女差別の名残だと思っていたけど、実は女性自身にそのニーズがないことを初めて知った。偏見から考えを断定してしまうことはマーケティングにおいてやってはいけないことであると改めて気づくことが出来た。

◆ ボードゲーム

- ・ストレスと幸せが細かく増減するのがリアルだと思いました。また、楽しく自分について考えることが出来ました。
- ・私の目標は「仕事は程々にし、結婚して子供を2人授かり趣味を充実させたい」というものでした。しかし、自分が思い描いていた人生を送ることが出来たのに、何か物足りないものがありました。仕事で昇級したいのに中々昇級ができない、もっと早く結婚しようと思ったのに遅くなってしまった、等思うようにならなかったことが沢山あります。これからの現実の人生も全てが思いどおりになる訳ではないと思うので、それをマイナスに捉えずに楽しむことが出来たら良いなと思います。ボードゲームを行った後の方がどんな自分になりたいかが明確になりました。

